

小寺家住宅(碧梧荘)



☐ 認定番号	第115号	☐ 認定年月日	令和6年7月5日
☐ 所在地	西区那古野一丁目		
☐ 建築年	江戸期		
☐ 構造・階数	木造 地上 2 階、地下 階建て		
☐ 概要	西区那古野地区に所在する個人住宅。 尾張藩の武家の屋敷として建てられた住居であり、戦時中に取り壊された土蔵には享保3年（1718）築と記された棟札が確認されている。 武家屋敷であるが、構造的には町屋と同様の形式をとっており、町屋が建ち並ぶ四間道町並み保存地区周境界限の歴史的景観に寄与している。内部には梁などの部材が良く残されるとともに、座敷に隣接した庭が豊かな空間を構成している。		